

教 官 紹 介 (理 論)

太田 耕平

(理論担当)



わかりやすく、実践的な理論研修を心がけています。

心理学の基礎的な理論には、交通事故防止、運転者教育に役立つものがたくさんあります。研修では、そのような理論を、いろいろな車種を運転する方、いろいろな状況で運転する方、また、運転者教育を行う方の役に立つように、わかりやすく、具体的に解説しています。

わかりやすい実践的な研修を行うことで、安全な交通社会の構築に貢献したいと考えています。

【主な担当科目】

- ・心理学関係科目
- ・講習関係科目

久保田 邦夫

(理論担当)



近年、死亡事故・事故件数ともに減少傾向にあり、皆さんが安全運転に努めていることが推察されます。また自動車メーカーの統合安全コンセプトに基づく車づくり、「予防安全・衝突安全・被害低減」、特に被害低減ブレーキ(自動ブレーキ)の普及による効果は大きいものと考えられます。様々な安全装置は転ばぬ先の杖ですが、基本的な車両特性を学ぶことでドライバー自身が安全装置としての機能を果たすことも可能です。ベストドライバーを目指したい皆さんのお越しをお待ちしています。

【主な担当科目】

- ・車両の特性

平山 裕記

(理論担当)



研修における座学の割合は限られたものですが「知っていることで見え方が変わる」「理解することで意識が変わる」といったキッカケを作っていたいただければと考えています。

運転中にはどうしても目を向けることが難しい部分を落ち着いて冷静な状態で考えてみる、実技での体験や日常の運転を振り返りながら「安全運転とは」と改めて考えていただければと思い業務にあたっています。

私の担当している分野は、運転だけに係るものではなく、人間の行動全般にも通ずるテーマになっていますので、より広く興味と知識を皆様に持っていただけるよう、伝えていきたいです。

【主な担当科目】

- ・心理学関係科目
- ・交通危険学

本田 昌示

(理論担当)



所属・目的・年齢から研修に対するモチベーションは十人十色、千差万別だと思います。

交通安全に対する思いも一人一人異なると思いますので研修生の思いを読み取り、交通安全の難しさ・大切さを伝えていけるよう心がけています。

また安全運転とは？交通安全教育とは？という疑問に対して一石を投じることや効果的な教習内容の模索も安全運転中央研修所の役割と考え、今の時代に対応したより良い内容、伝え方を日々模索しています。

【主な担当課程】

- ・教習指導員課程
- ・技能検定員課程
- ・講習指導員課程